

■児童・生徒の学力の状況

・全国学力学習状況調査の結果から、平均正答率が（国語：全国より-6.9%・算数：全国より-2.4%）と全国平均を下回っており、基礎的な知識・技能の定着と、それらを活用する思考力に課題がある。

・【国語】情報の扱い方や、自分の経験と結び付けて考えを書く記述式問題の正答率が24.1%の問題があるなど、集めた情報を自分の言葉に落とし込み、社会や自己と結び付けて発信する力に課題がある。

・【算数】「割合（基準量を求める）」や「図形（数直線や体積の意味）」に大きな課題が見られる。

■授業革新推進に向けた、指導上の課題

・文章や図表から必要な情報を抽出し、情報を再構築しから、根拠を明確にして論理的に記述させる指導が不足している。

・算数において、百分率や数直線などの概念を日常生活の場面と結びつけて活用する活動が不十分である。

・学力三層（上位・中位・下位層）に応じた適切な手立てを講じ、児童が主体的に学ぶ方法を「SELECT」できる授業設計をより充実させていく。

■学校経営方針より（学力向上に関わる内容から）

・「考えて行動する子（主体性）」を重点目標とし、未知の問題に対して自ら考え、判断し、行動できる問題解決能力を育成する。

・「板橋区授業スタンダード」を基盤とし、「めあて」「振り返り」を習慣化させることで基礎学力の定着を図るとともに、教科書を徹底活用した「読み解く力」の育成を図る。

・「板橋区授業スタンダードS」の取組により、児童が自ら学習方法を選択できる力を育む。

■確かな学力の育成に向けての具体的な方策

視点1

板橋区授業スタンダードの徹底、及び
板橋区授業スタンダードSの取組

「めあて」の提示から、学習の見直し、自力解決・集団検討、「振り返り」、そして適用問題へと至る学習過程で授業を実施します。これにより、問題解決能力の向上と基礎学力の定着を図るとともに、子どもたちが自身が「自己評価」を行う習慣を定着させます。

・1単位時間内に、児童が学習の進め方や教具を自ら「SELECT」できる場面を意図的に設定し、主体性を引き出す。

視点2

ICT環境の適切な維持と活用
個別最適な学び・協働的な学びの実現

・一人一台端末や共有アプリを効果的に活用し、「指導の個別化」で特性や学習進度、到達度等に応じた活動を支援するとともに、共同編集や他者を参照しながら学びを深める活動を取り入れ、個別最適な学びと協働的な学びの充実を図り、基礎学力の定着を図る。

視点3

総合的な学習の時間との連携

・探究的な学習のプロセスにおいて、学力テストで課題となった「情報の整理・分析」や「根拠ある記述」を実践的に活用する機会を設ける。

・地域や社会課題と結びつけた学習を通じ、学んだことの有用感を実感させる。

■MIRAI SCHOOL いたばし-教育ビジョン2035- -アクションプラン2028-の実現に向けた具体的な取組

保幼小接続・小中一貫教育の推進

・考えて行動する「考動」を基本とし、学びのエリアでの情報共有を通じた生活指導・学習指導により、小中の接続を円滑にする。

・総合的な学習の時間では、「郷土愛」の育成を柱に児童一人ひとりが自己課題をつかみ、学習や生活に生かして探究的な学びの充実を図る。そのために、環境、福祉、地域、文化、国際などについて単元配列表を基に、9年間の系統性及び各教科との関連を整理し、学習効果を相互に高める効果的な授業を展開する。

・保幼小のスムーズな連携をめざし、近隣幼稚園・保育園との交流会を実践する。

豊かな心と健やかな体の育成

・「学級活動」での話し合い活動の充実を図り、当事者意識をもって自分の意見を形成し対話と合意ができる力を伸ばす。そして、「人間関係形成」「社会参画」「自己実現」の力を育み、多様な人々への理解と共生社会の実現の基礎を培う。

・日常的に道徳教育及び人権教育の充実を図り、自分の大切さとともに他の人の大切さを認める人権尊重の理念を育んでいく。

・運動習慣の定着をめざして、体力向上週間を計画的に位置付け、生涯を通じて心身ともに健康な生活を送るための資質・能力の基礎を育成していく。

多様な教育的ニーズへの対応

・ユニバーサルデザイン化された学習環境（構造的な板書、精選された文章、視覚的な資料、ピクトグラム等）を整備し、どの子にとっても分かりやすい授業を実践する。

・ICTを活用した支援により、学びの壁を取り払い、全ての児童の自己実現を支援する。

・不登校ガイドラインに基づき、登校しぶりの段階から、校内委員会で情報共有を図り、SCを含む組織的な対応で、児童と保護者を支援する。

・日本語指導が必要な児童については、初期指導や日本語学級通級などにスムーズにつなげるとともに、翻訳機などを活用して日常生活や授業時のサポートも充実させ、学校生活への早期対応を支援する。